

## 「没後 120 年 エミール・ガレ展」の開催について

月 日 (曜日)	担当課 (室)	電話	担当者
10 月 8 日 (火)	エミール・ガレ徳島展実行委員会 (徳島県立近代美術館)	088-668-1088 fax:088-668-7198	竹内利夫 久米千裕

### 1 趣旨

19 世紀末の装飾様式アール・ヌーヴォーの巨匠エミール・ガレ (1846-1904 年 フランス、ナンシー生まれ) は、日本の美に影響を受け、花や昆虫などの自然を題材として深い精神性を表現し、ガラス工芸を芸術の域へ高めたと言われます。本展は、国内の個人コレクター、美術館が収蔵するガレのガラス、陶芸、木工家具 121 点を紹介しガレ芸術を一望します。

このたび、展覧会の開会を記念し、関係者の方々をご招待の上、観覧ツアーを行うことで、展示内容の魅力をお伝えしたいと思います。

### 2 内容

#### < 展覧会 >

名称：没後 120 年 エミール・ガレ展

会期：令和 6 年 10 月 12 日 (土) ~ 12 月 15 日 (日) (開館 56 日間)

会場：徳島県立近代美術館 展示室 3 (徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園)

主催：エミール・ガレ徳島展実行委員会、徳島県、徳島新聞社

#### < 特別観覧ツアー >

日時：令和 6 年 10 月 12 日 (土) 9:40 ~ 10:15

場所：徳島県立近代美術館 2 階ロビー (エミール・ガレ展会場前)